



平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月25日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL <http://www.nittofc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 武田 聡 (TEL) 052-661-4381
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	13,606	△5.5	1,943	4.4	2,347	△13.9	1,517	△12.5
25年9月期第3四半期	14,393	5.8	1,860	6.4	2,727	21.8	1,733	28.9

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,582百万円(△21.8%) 25年9月期第3四半期 2,024百万円(47.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	59.25	—
25年9月期第3四半期	66.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	44,214	39,538	89.4
25年9月期	44,583	39,095	87.7

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 39,538百万円 25年9月期 39,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年9月期	—	10.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	2.0	2,200	1.7	2,400	△22.0	1,400	△26.6	55.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (―)、除外 一社 (―)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年9月期3Q	29,201,735 株	25年9月期	29,201,735 株
26年9月期3Q	4,070,306 株	25年9月期	3,067,220 株
26年9月期3Q	25,605,417 株	25年9月期3Q	26,248,068 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の効果により、企業収益・雇用状況の改善や消費税増税前の駆け込み需要の影響で、緩やかな持ち直しの傾向がみられるものの、駆け込み需要に対する反動の個人消費への影響や新興国の成長鈍化などが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

肥料業界におきましては、肥料の国内需要は農産物の生産コストの見直しや耕作面積の減少などから漸減傾向が続き、価格面では年2回肥料価格の改定を行う2期制などにより農家は価格動向に敏感となっており、各社の競争は激化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した製品の開発・提案や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、生産効率の改善や経費圧縮を図ってまいりました。

商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めるとともに、輸入コストの低減など経費圧縮を図ってまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、所有している賃貸物件ごとの収益性や稼働率の向上に努めるとともに、経費圧縮を図ってまいりました。

その他事業におきましては、ホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率や顧客サービスの向上に努めるとともに、経費削減等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は136億6百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は19億43百万円（前年同期比4.4%増）、経常利益は23億47百万円（前年同期比13.9%減）、四半期純利益は15億17百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(肥料事業)

消費税増税前の駆け込み需要の影響も一段落し、6月以降の肥料価格の値下げを見越した買い控えにより減収となりましたが、生産効率の改善や経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高91億90百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益16億円（前年同期比2.4%増）と減収増益となりました。

(商社事業)

売上高につきましては、翌月以降へのズレ込み等の影響から減収となりましたが、経費削減等を図り収益性の向上に努めました。この結果、売上高31億6百万円（前年同期比12.3%減）、営業利益2億24百万円（前年同期比9.3%増）と減収増益となりました。

(不動産賃貸事業)

建替えを行っておりましたNFC名駅ビルは平成25年10月に完成し賃貸を開始いたしました。また、既存の賃貸物件ごとの稼働状況の改善を図るとともに、経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高10億6百万円（前年同期比16.5%増）、営業利益4億84百万円（前年同期比9.2%増）と増収増益となりました。

(その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各事業ともに稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努め、その他事業全体の売上高は5億35百万円と前年同期並みを維持しましたが、営業利益は1億8百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億68百万円減少し442億14百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が11億38百万円、商品及び製品が5億37百万円、投資有価証券が3億55百万円増加したことや、現金及び預金が14億10百万円、有価証券が4億17百万円、原材料及び貯蔵品が6億71百万円減少したほか、NFC名駅ビルの完成等により建物及び構築物が9億36百万円増加し、その他の有形固定資産に含まれております建設仮勘定が8億16百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8億12百万円減少し46億76百万円となりました。これは主に、その他流動負債が2億43百万円増加したことや、支払手形及び買掛金が6億78百万円、未払法人税等が3億30百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が10億4百万円、その他有価証券評価差額金が65百万円増加したことや、自己株式の取得により6億25百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億43百万円増加し395億38百万円となりました。この結果、自己資本比率は89.4%（前連結会計年度末87.7%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により15億17百万円増加し、配当金の支払いにより5億12百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ10億4百万円増加し246億54百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点においては概ね予定の範囲内で推移しており、平成25年11月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,937,645	8,527,013
受取手形及び売掛金	4,543,648	5,682,140
有価証券	2,016,022	1,598,609
商品及び製品	2,121,922	2,659,028
仕掛品	193,617	187,970
原材料及び貯蔵品	2,356,632	1,685,539
その他	449,724	489,016
貸倒引当金	△50,392	△677
流動資産合計	21,568,819	20,828,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,906,497	4,843,354
土地	12,643,790	12,559,761
その他(純額)	1,173,294	371,812
有形固定資産合計	17,723,583	17,774,928
無形固定資産		
	580,049	564,979
投資その他の資産		
投資有価証券	3,715,981	4,071,672
その他	996,291	975,972
貸倒引当金	△1,390	△1,389
投資その他の資産合計	4,710,881	5,046,255
固定資産合計	23,014,514	23,386,162
資産合計	44,583,334	44,214,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,075,800	1,397,514
短期借入金	11,612	—
未払法人税等	620,039	289,878
賞与引当金	211,784	103,157
その他	820,490	1,063,708
流動負債合計	3,739,726	2,854,259
固定負債		
退職給付引当金	19,735	18,973
役員退職慰労引当金	213,900	227,892
その他	1,514,861	1,574,932
固定負債合計	1,748,497	1,821,798
負債合計	5,488,224	4,676,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	23,650,225	24,654,579
自己株式	△1,501,899	△2,127,824
株主資本合計	38,659,756	39,038,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	436,353	501,456
繰延ヘッジ損益	△999	△896
その他の包括利益累計額合計	435,354	500,560
純資産合計	39,095,110	39,538,746
負債純資産合計	44,583,334	44,214,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	14,393,397	13,606,805
売上原価	10,950,335	10,106,175
売上総利益	3,443,062	3,500,630
販売費及び一般管理費	1,582,282	1,557,487
営業利益	1,860,780	1,943,143
営業外収益		
受取利息	32,892	67,543
受取配当金	30,756	33,267
持分法による投資利益	58,674	91,972
為替差益	39,508	47,203
デリバティブ評価益	590,816	—
その他	119,272	188,491
営業外収益合計	871,920	428,478
営業外費用		
支払利息	359	215
固定資産廃棄損	2,307	5,559
デリバティブ評価損	—	12,588
滞船料	1,454	5,237
その他	1,274	932
営業外費用合計	5,395	24,532
経常利益	2,727,305	2,347,088
特別利益		
固定資産売却益	—	104,830
投資有価証券売却益	27,764	—
特別利益合計	27,764	104,830
特別損失		
減損損失	—	52,324
特別損失合計	—	52,324
税金等調整前四半期純利益	2,755,069	2,399,594
法人税、住民税及び事業税	993,373	840,047
法人税等調整額	28,370	42,532
法人税等合計	1,021,744	882,580
少数株主損益調整前四半期純利益	1,733,325	1,517,013
四半期純利益	1,733,325	1,517,013

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,733,325	1,517,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	288,753	65,103
繰延ヘッジ損益	2,230	102
その他の包括利益合計	290,984	65,206
四半期包括利益	2,024,310	1,582,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,024,310	1,582,220

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,705,147	3,478,623	796,021	13,979,793	413,604	14,393,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,705	64,116	68,152	138,974	122,234	261,208
計	9,711,852	3,542,740	864,174	14,118,767	535,838	14,654,606
セグメント利益	1,562,102	204,919	444,115	2,211,136	113,269	2,324,406

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,211,136
「その他」の区分の利益	113,269
セグメント間取引消去	12,020
全社費用(注)	△475,145
その他の調整額	△501
四半期連結損益計算書の営業利益	1,860,780

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,182,825	3,063,324	938,797	13,184,948	421,857	13,606,805
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,022	43,081	68,122	119,226	113,981	233,207
計	9,190,848	3,106,406	1,006,920	13,304,174	535,838	13,840,013
セグメント利益	1,600,126	224,020	484,976	2,309,123	108,799	2,417,923

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,309,123
「その他」の区分の利益	108,799
セグメント間取引消去	12,070
全社費用(注)	△485,688
その他の調整額	△1,161
四半期連結損益計算書の営業利益	1,943,143

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。